

【インコ独断撰】

裁判所職員による制度
慶祝作品発表 (第一弾)



【川柳の部】

この制度 司法の良心 捨てどころ
良心を 捨てて制度を 宣伝し
平気だよ 裁かれるのは 僕じゃない
うそばかり いいことなんて 何もない

(JAROは何してる)

刑事部に 来たがる人は いなくなり (本音)
憲法に 違反しないの この制度

(違反のデパートです)

この制度 作った人が やつてみる
我と来て 裁けや職の ない大人

(目当出します。弁当付けます)

選びたく ない人ばかり なりたがり
幼稚かな 冒頭陳述 紙芝居

(素人劇見せられても)

被告人 名も知れぬ人に 裁かれる
血まみれの 証拠にはつと 目をそむけ
忘れたい 遺体の写真 夢に見る

裁判員 行き着く先は 災難員

連日の 開廷残業 たまらない
粗雑化で 審理真相 棚上げに (棚が落ちるぞ)
民の声 集めては やき 評議かな

(7時間で懲役19年)

裁判員 評議終わって 店つぶれ

「察するに 余りある」だろ この負担

休暇明け 何してきたか しゃべれない
見聞きした こと墓場まで 持って行け

裁判員 口がすべって 被告人

新制度 あとはまかすと ご栄転 (竹崎さん)

いつまでも あると思うな 裁判員

【狂歌の部】

春すぎて 夏来にけらし 秋も過ぎ

公判前は 年越しの山

本当の 民意を知らぬ 審議会

民も迷惑 僕も迷惑

風前の 灯ならん 現憲法

司法権をば 改変されたり

人気女優 ポスターぐらいで 国民が

飛びつくなどと 思う浅はか

国民が 望んでいれば ここまでも

広報活動 する必要なし

犬猿の 朝日産経 手を繋ぎ

裁判員の 提灯記事書く

国民の 司法参加の ひとことに

国民の ためとは余計な おせっかい

裁判員 世論調査の 結果をば見よ

国民の 誹謗中傷 する者は

思想犯なり 即処断せよ

封開けず メモ紙貼りて 投函す

国民の 意見も聴かず 決めちゃって

文句聞くのは 俺らかい!

ちはやぶる 神代もきかず 裁判員

笛吹けど おどらぬ民に 困り果て

来ぬ人を むりに来させて 裁判を

させる立場に 身も困りつつ

さける立場に 身も困りつつ

さける立場に 身も困りつつ

さける立場に 身も困りつつ

さける立場に 身も困りつつ

さける立場に 身も困りつつ

さける立場に 身も困りつつ

さける立場に 身も困りつつ

さける立場に 身も困りつつ

かくとだに 迷惑なこと 裁判員

さしもしらじな いやな思いを

容赦なく 浮き世の民を おそうかな

腹立つ御法 裁判員制

ありたけの 休暇使って 強いられる

裁判ばかり 憂きものはなし

裁判員 仕事休んで 見せられる

訳の分からぬ 下手紙芝居

なりゆきで 進めにやならぬ この制度

誰か潰して やめさせてくれ

ときは今 あめがしたしる 裁判員

三日天下の あとは野ざらし

過料(あやまりょう) 取れるものなら 取ってみよ

ぼちぼちと 裁判員法 弔いの

そんな人手が どこにかあらん

供養塔をば 建立すべし

供養塔をば 建立すべし

供養塔をば 建立すべし

【絵画の部】



裁判員制度に
困窮する国民